

令和2年10月1日

健康経営宣言

私たちは、健康への投資が働く人の限らない創造性と生産性を創出していくものと考え、健康づくり事業に取り組みます。社員の生活習慣や健康状態の悪化による企業リスクを排除し、快適な企業環境を作っていきます。丸か建設には「地球の資源を活用し、確かな技術と品質で社会に貢献する」という大きな経営目標があります。それを支えていくのが社員です。社員がやりがいをもって生き生きと働くことがこの経営目標達成を可能にし、大きな社会貢献を生み出すものと考えます。

残念ながら、令和2年5月に行った社員向けの健康習慣に係るアンケートでは、心身ともに健康であることを重要と考える社員の割合が高いにもかかわらず、会社の健康に関する取り組みが不十分と感じている社員の割合が意外と高いという結果が出ました。

これまで以上に会社として健康の維持増進を図っていくことを明確にし、社員全員の「健康」に対する意識を高めていくため、以下を健康経営目標とし、取り組んでまいります。

1. 生活習慣病発生予防及び疾病の高リスク者に対する重症化予防
 - ・ 定期健康診断における有所見者割合の低下
 - ・ 特定保健指導・労災2次検診受診奨励
2. メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応
 - ・ メンタルチェック継続実施
 - ・ 社内・社外相談窓口周知
3. 労働時間の適正化、ワークライフバランス推進
 - ・ 有給休暇取得推進
 - ・ ワークライフバランス、キャリアアップ研修実施
 - ・ 全社一斉ノー残業デー実施
 - ・ 育児・介護休暇制度充実・取得促進
4. 従業員の感染症予防
 - ・ インフルエンザ、新型コロナ感染症感染防止対策実施
5. 運動機会の提供
 - ・ 毎朝のラジオ体操実施
 - ・ 保健所主催「歩数アップチャレンジ」参加
 - ・ 「社内歩数アップチャレンジ」実施